

機械加工技術科

NCマシンオペレータ・機械部品加工の仕事

企業実習付コース(6ヶ月)

導入訓練+企業実習付コース(7ヶ月)

定員:12名
開講月:7月・1月

定員:2名
開講月:6月・12月

機械部品を製造するために必要な加工技術の技能と関連知識を身につけて、企業実習で実務を体験し、確かな就業を図るコースです。一般的に広く利用されている旋盤、フライス盤、NC旋盤を実学一体形式の訓練により基礎的な技能・技術を学び、実際の現場製品に対応できる技術と就職の機会が得られるカリキュラムになっています。加工以外には機械製図に必要なCAD基本操作などを習得します。



旋盤加工



NC旋盤作業



CAD室



旋盤作業

カリキュラム

<p>機械製図およびCAD基本</p>	<p>機械加工の仕事に必要なJIS機械製図を学び、機械図面を描ける・読めるようになります。また、CADの基本操作を学びます。</p>
<p>フライス盤作業</p>	<p>汎用フライス盤の正しい操作及び段取り作業と各切削加工（六面体加工・段付き・勾配削りを含む、はめ合わせ）作業ができる専門的な技能及び関連知識を習得します。</p>
<p>普通旋盤作業</p>	<p>普通旋盤の正しい操作及び段取り作業と各切削加工（内外径・テーパ・ねじ切り等、はめ合わせ）作業ができる専門的な技能及び関連知識を習得します。</p>
<p>NC旋盤作業</p>	<p>シャフトやスピンドルなどを円筒形状の製品を製作するNC旋盤オペレータを目指す訓練です。プログラムや機械の段取り、製品の加工、寸法出しといった一連の流れを学びます。（技能検定2課題）</p>
<p>企業実習</p>	<p>企業における生産現場を体験し、機械加工作業の実際を理解すると共に、製造の各種過程を理解します。</p>
<p>フォローアップ訓練</p>	<p>企業実習における課題や疑問点に付いて解決し実務における問題解決の手法を習得します。</p>

どんな仕事に就くか

- 自動車、建設機械や工場の機械などの機械部品製造（NC工作機械）
- 上記の機械部品製造のための金型加工



主な職種

- 機械加工
- 部品加工
- 機械工
- 機械旋盤工
- フライス・普通旋盤オペレータ
- NC旋盤オペレータ

任意取得可能資格等

- 技能検定機械加工職種3級
- 技能検定機械検査職種3級

※入所時期により訓練期間中に受験できない場合もあります。

企業実習受入先

(株)Syse、三條金属(株)、(株)柳製作所、内野精工(株)、(株)アサヒプレジジョン、ミツウ金属(株) 遠藤工業(株)、シマト工業(株)（順不同 敬称略）

修了生の主な就職先

オチャセイキ(株)、(株)鈴民精密工業所、(株)大竹製作所、(株)カセイ工業新潟工場、(株)長岡製作所 ミツウ金属(株)、(有)萩野鉄工所、テラノ精工(株)、(株)第一測範製作所（順不同 敬称略）

Students voice

受講生の声

製造業に挑戦したいと思い、ポリテクセンターに入所しました。それぞれのカリキュラムを1ヶ月かけてじっくり取り組めるので、理解が深めることができました。実習では、失敗や試行錯誤を繰り返して、理解不足な点や不安をひとつずつ解消することで、自信につなげられたと思います。

また、企業実習は就職前に製造業の現場の空気を実際に体験できる貴重な機会であり、就職への近道でもあります。就職活動においても、面接指導や、書類添削など、指導員の先生方や就職支援アドバイザーが親身に相談に乗ってください、無事就職することができました。訓練生の年齢層も幅広く、さまざまな経歴の方とコミュニケーションをとることで見聞を広めることができ、良い経験ができました。（30代女性）